安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 ガラス用洗剤

供給者の会社名称 株式会社MonotaRO

住所 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町-183

りベル3階

電話番号 0120-443-509 推奨用途 ガラス用洗剤

2. 危険有害性の要約 化学品のGHS分類

健康有害性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2A

発がん性 区分1A 生殖毒性 区分1A

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2(肝臓)

上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか

分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険

危険有害性情報 強い眼刺激

発がんのおそれ

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による肝臓の障害のお

それ

注意書き

安全対策 使用前に取扱説明書を入手すること。

すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと

0

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入し

ないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。 保護手袋を着用すること。

保護眼鏡、保護面を着用すること。

応急措置 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に

、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合

は外すこと。その後も洗浄を続けること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当て を受けること。 気分が悪い時は、医師の診察、手当てを受けること。

眼の刺激が続く場合、医師の診察、手当てを受けるこ

ہ ع

保管施錠して保管すること。

廃棄内容物、容器を国際、国、都道府県又は市町村の規制

に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報 化学物質・混合物の区別

混合物

ルヴタフゖー飢々	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAC及妇平口
化学名又は一般名			化審法	安衛法	CAS登録番号
水	90%	H2O	対象外(_	7732-18-5
			天然物)		
エタノール	7.492%	СН3СН2ОН	(2)-202	既存	64-17-5
2 - アミノエタノール	0.8%	H2NCH2CH	(2)-301	既存	141-43-5
		20H			
アルキルポリグルコシド	0.8%	特定でき	_	-	132778-08-6
		ない			
ドデシル(スルホフェノ	0.8%	C24H32Na	(3)-	既存	28519-02-0
キシ)ベンゼンスルホン		207S2	1968,(9)-		
酸ニナトリウム			1958		
香料	0.1%	特定でき	-	-	_
		ない			
青色染料	0.008%	特定でき	_	_	_
		ない			

分類に寄与する不純物及 び安定化添加物

情報なし

化審法

優先評価化学物質 (法第2条第 2-アミノエタノール (政令番号:107) 5項)

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び 2-アミノエタノール(政令番号:21)(1

有害物(法第57条の2、施行0%未満)

令第18条の2第1号、第2号

別表第9)

エタノール(政令番号:61)(10%未満)

4. 応急措置 吸入した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当て

を受けること。

皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診察、手当てを受けること。

眼に入った場合

飲み込んだ場合

5. 火災時の措置 適切な消火剤

> 使ってはならない消火剤 火災時の特有の危険有害性

特有の消火方法

消火活動を行う者の特別 な保護具及び予防措置

6. 漏出時の措置 人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置

環境に対する注意事項

封じ込め及び浄化の方法及び機材

ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当て を受けること。

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合 は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合、医師の診察、手当てを受けること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当て を受けること。

口をすすぐこと。

飲み込んだ場合、気分が悪いときは、医師に連絡すること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当て を受けること。

被災者に意識の無い場合は、口から何も与えてはならない。

小火災:粉末消火剤、二酸化炭素。

大火災:散水、水噴霧。

棒状注水。

燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。

火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。

消火作業は、風上から行う。

周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用する。

作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を 着用する。

多量の場合、人を安全な場所に退避させる。

必要に応じた換気を確保する。

漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。

多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。

少量の場合、吸着剤 (土・砂など) で吸着させ取り除いた後、残りを大量の水で洗い流す。

必要があれば希塩酸、希硫酸などで中和する。

中和の際は、発熱、発煙などに注意する。

有害でなければ、火気、換気などに充分注意して蒸発 、拡散させる。又は、散水して蒸発を促進させてもよ

い。

付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火

剤を準備する。

床に漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故

の原因となるため注意する。 漏出物の上をむやみに歩かない。

7. 取扱い及び保管上の注意

二次災害の防止策

取扱い 技術的対策 蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所

排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備

を設置する。

安全取扱注意事項 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと

取扱い後はよく手を洗うこと。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること

0

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入し

ないこと。

使用前に取扱説明書を入手すること。

接触回避 『10. 安定性及び反応性』を参照。 衛生対策 情報なし

保管 安全な保管条件 施錠して保管すること。

安全な容器包装材料 情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

		許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)			
	管理濃度	日本産衛学会	ACGIH		
水	未設定	未設定	未設定		
エタノール	未設定	未設定	TWA -, STEL 1000 ppm		
2-アミノエタノール	未設定	3ppm(7.5mg/m3)	TWA 3 ppm, STEL 6 ppm		
アルキルポリグルコシド	未設定	未設定	未設定		
ドデシル(スルホフェノ キシ)ベンゼンスルホン 酸ニナトリウム	未設定	未設定	未設定		
香料	未設定	未設定	未設定		
青色染料	未設定	未設定	未設定		

設備対策

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所 排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備 を設置する。 保護具 呼吸用保護具 必要に応じて、適切な呼吸器用保護具を着用すること

0

手の保護具保護手袋を着用すること。

眼、顔面の保護具 保護眼鏡、保護面を着用すること。

皮膚及び身体の保 保護衣を着用すること。

護具

9. 物理的及び化学的性質

 物理状態
 液体

 形状
 液体

色 臭い 微臭

融点/凝固点 データなし 沸点又は初留点及び沸点 データなし

範囲

可燃性データなし爆発下限及び爆発上限界下限データなし

/可燃限界

上限 データなし

引火点なし自然発火点データなし分解温度データなしpH10.0~12.0動粘性率データなし溶解度データなし

オクタノール/水分配係

蒸気圧 データなし 密度及び/又は相対密度 1.00~1.05

 相対ガス密度
 データなし

 粒子特性
 データなし

10. 安定性及び反応性

反応性情報なし

化学的安定性潜在的な危険性がなく安定している。

危険有害反応可能性情報なし避けるべき条件情報なし

データなし

危険有害な分解生成物情報なし

11. 有害性情報

急性毒性 経口 区分外:エタノール(出典:NITE),

2-アミノエタノール(出典:NITE), 水(毒性値=100001mg/kg 出典:独自)

分類できない:ドデシル(スルホフェノキシ)ベンゼ

ンスルホン酸ニナトリウム(出典:NITE)

データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

経皮

分類結果は区分外に該当するが、毒性未知成分を含有 するため分類できない。

区分4:2-アミノエタノール(毒性値=1018mg/kg 出典:NITE)

区分外:エタノール(出典:NITE), 水(毒性値=100001mg/kg 出典:独自)

分類できない:ドデシル(スルホフェノキシ)ベンゼンスルホン酸ニナトリウム(出典:NITE)

データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

計算結果が127250mg/kgのため、区分外に該当するが 、毒性未知成分を含有するため分類できない。

吸入

(急性毒性(吸入:気体)) GHS定義による気体ではない。 (急性毒性(吸入:蒸気))

区分外:エタノール(出典:NITE), 水(毒性値=100001ppm 出典:独自)

田典:独目) 分類できない: 2 ーアミノエタノール(出典:NITE), ドデシル(スルホフェノキシ)ベンゼンスルホン酸ニ

ナトリウム(出典:NITE) データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

分類結果は区分外に該当するが、毒性未知成分を含有 するため分類できない。

(急性毒性(吸入:粉じん、ミスト))

区分外:水(毒性值=1001mg/I 出典:独自)

分類できない:エタノール(出典:NITE),

2-アミノエタノール(出典:NITE),

ドデシル(スルホフェノキシ)ベンゼンスルホン酸二 ナトリウム(出典:NITE)

データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

分類結果は区分外に該当するが、毒性未知成分を含有 するため分類できない。

区分1A: 2 - アミノエタノール(出典:NITE) 区分外:エタノール(出典:NITE), 水(出典:独自)

分類できない:ドデシル(スルホフェノキシ)ベンゼンスルホン酸ニナトリウム(出典:NITE) データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外に該当するが毒性未知成分が濃度限 界以上なので分類できない。

区分1:2ーアミノエタノール(出典:NITE)

区分2B:エタノール(出典:NITE) 区分に該当しない:水(出典:独自) 分類できない:ドデシル(スルホフェノキシ)ベンゼ ンスルホン酸ニナトリウム(出典:NITE)

皮膚腐食性/刺激性

眼に対する重篤な損傷性 /眼刺激性 データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

10×(眼区分1+皮膚区分1)+眼区分2B+眼区分2の成分合計が濃度限界(10%)以上のため、区分2Aに該当。

呼吸器感作性

皮膚感作性

区分に該当しない:水(出典:独自)

分類できない:エタノール(出典:NITE),

2ーアミノエタノール(出典:NITE),

ドデシル(スルホフェノキシ)ベンゼンスルホン酸二 ナトリウム(出典:NITE)

データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有 するため分類できない。

区分1:2-アミノエタノール(出典:NITE)

区分に該当しない:水(出典:独自)

分類できない:エタノール(出典:NITE),

ドデシル(スルホフェノキシ)ベンゼンスルホン酸二 ナトリウム(出典:NITE)

データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないが毒性未知成分が濃度限界以上なので分類できない。

※分類に寄与しない成分:

2-アミノエタノール(区分=区分1出典:NITE)

生殖細胞変異原性

区分に該当しない:水(出典:独自)

分類できない:エタノール(出典:NITE),

2ーアミノエタノール(出典:NITE),

ドデシル(スルホフェノキシ)ベンゼンスルホン酸二 ナトリウム(出典:NITE)

データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有 するため分類できない。

区分1A:エタノール(出典:NITE)

区分に該当しない:水(出典:独自)

分類できない: 2-アミノエタノール(出典:NITE),

ドデシル(スルホフェノキシ)ベンゼンスルホン酸二 ナトリウム(出典:NITE)

データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

エタノール≧0.1%のため、区分1Aに該当。

(生殖毒性)

区分1A:エタノール(出典:NITE)

区分に該当しない:水(出典:独自)

分類できない: 2-アミノエタノール(出典:NITE),

ドデシル(スルホフェノキシ)ベンゼンスルホン酸二 ナトリウム(出典:NITE)

発がん性

生殖毒性

特定標的臓器毒性(単回 ばく露)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

誤えん有害性

12.環境影響情報 生態毒性 水生環境有害性 短期(急性) データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

エタノール≥0.3%のため、区分1Aに該当。

(生殖毒性・授乳影響)

データ不足のため分類できない。

区分1:2-アミノエタノール(臓器=肝臓、呼吸器、中枢神経系 出典:NITE)

区分3:エタノール(臓器=麻酔作用、気道刺激性 出典:NITE), 2ーアミノエタノール(臓器=麻酔作用 出典:NITE)

分類できない: ドデシル (スルホフェノキシ) ベンゼンスルホン酸ニナトリウム(出典:NITE), 水(出典:独自)

データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないが毒性未知成分が濃度限 界以上なので分類できない。

区分1:エタノール(臓器=肝臓 出典:NITE), 2ーアミノエタノール(臓器=中枢神経系 出典:NITE)

区分2:エタノール(臓器=中枢神経系 出典:NITE), 2-アミノエタノール(臓器=呼吸器 出典:NITE)

分類できない: ドデシル (スルホフェノキシ) ベンゼンスルホン酸ニナトリウム(出典:NITE), 水(出典:独自)

データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

エタノール≥1%のため、区分2(肝臓)に該当。

※分類に寄与しない成分: エタノール(区分=区分2 出典:NITE) データ不足のため分類できない。

区分2:2ーアミノエタノール(出典:NITE)

区分に該当しない:エタノール(出典:NITE), 水(出典:独自) 分類できない:ドデシル(スルホフェノキシ)ベンゼ ンスルホン酸ニナトリウム(出典:NITE) データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が濃度限界(25%)未満のため、区分に該当しないが毒性未知成分 を含有しているため分類できない。 水生環境有害性 長期(慢性)

区分に該当しない:エタノール(出典:NITE), 2-アミノエタノール(出典:NITE), 水(出典:独自)

分類できない:ドデシル (スルホフェノキシ) ベンゼ ンスルホン酸ニナトリウム(出典:NITE)

データなし:アルキルポリグルコシド, 香料、青色染料

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有 するため分類できない。

情報なし 情報なし 情報なし

データ不足のため分類できない。

残留性•分解性 生体蓄積性 土壌中の移動性 オゾン層への有害性

13. 廃棄上の注意 残余廃棄物

廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和など の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする

おがくず等に混ぜて焼却炉で少量ずつ焼却処理するか 、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者 に委託処理する。

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに 地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去するこ ۽ ط

汚染容器及び包装

14. 輸送上の注意 国際規制

Regulatory

Not dangerous goods

Information by Sea

Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78, Annex II, and

Not applicable

Not applicable

the IBC code

Regulatory

Not dangerous goods

国内規制

Information by Air 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL73/78付属 書Ⅱ及びIBCコード によるばら積み輸

送される液体物質

非該当 非危険物 非該当

非該当

航空規制情報 非危険物

特別の安全対策

輸送の前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確 かめる。

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食 、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に 行う。

重量物を上積みしない。

なし

緊急時応急措置指針番号

15. 適用法令

化学品にSDSの提供が求められる3法令の該非 労働安全衛生法(通知対象物質) 毒物及び劇物取締法 化学物質排出把握管理促進法(PRTR法) 適用される主たる国内法令 化審法 労働安全衛生法

該当 非該当 非該当

優先評価化学物質(法第2条第5項) 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第 1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の 2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)

16. その他の情報

連絡先 参考文献

免責事項

株式会社MonotaRO NITE GHS分類公表データ EU CLP Regulation, AnnexVI

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は 技術に関する全ての情報が検討されているわけではあ りませんので、いかなる保証をなすものではありませ ん。

又、注意事項は、通常の取り扱いを対象としたもので あります。特殊な取り扱いの場合には、この点のご配 慮をお願いします。